

Best Advice

2019 Autumn

ベストアドバイス

去年も今年も自然災害が猛威をふるっている。
明日は我が身かもしれない。

川口市安行の興禅院

安行八景の一つである興禅院は、曹洞宗の寺院です。本尊は釈迦如来坐像で、この本尊は川口市の指定文化財にも指定されています。

お客様探訪

エニーシステム株式会社

リスクマネジメント活動報告

～元気の Best Advice ～



株式会社 リスクマネジメント
RISK MANAGEMENT

ご挨拶

当社は設立以来 37 年、地域に密着しお客様とともに成長してまいりました。

保険を通じてお客様の経済的リスクから契約者をお守りするとともに、顧問税理士事務所、弁護士事務所、社会保険労務士事務所等と連携し、将来にわたっての成長パートナーを目指しています。



会社概要

法人設立	昭和 58 年 7 月
資本金	1,000 万円
代表者	代表取締役社長 小林 元気
取扱高	法人契約社数 580 社 損害保険契約件数 8,400 件 損害保険保有高 4.7 億円 生命保険契約件数 5,200 件 生命保険保有高 6.9 億円 (平成 31 年 3 月現在)
従業員	21 名 (営業担当 14 名、業務担当 5 名、テレマーケティング担当 2 名)
顧問先	菅沼法律事務所 税理士法人 PLUS-ONE CWM 総研社労士事務所 他顧問 2 名 (内部統制担当・営業推進担当)
所属団体	埼玉経済同友会 川口商工会議所 埼玉中小企業家同友会 さいたま商工会議所 西川口法人会 蕨商工会議所 川口法人会 戸田商工会
スポーツ後援	T.T 彩たま (卓球) 湊部屋 (大相撲)
取引保険会社	損害保険会社 (7 社)

MS&AD あいおいニッセイ同和損保

AIG AIG 損保

SECOM セコム損害保険

損保ジャパン日本興亜

CHUBB
チャップ保険



東京海上日動

立ちどまらない保険。
MS&AD 三井住友海上

生命保険会社 (12 社)

AA アクサ生命
redefining standards

Affac

NN

ORIX

オリックス生命

Gibraltar
ジブラルタ生命

Sony Life

SOMPO ひまわり生命

一生涯のパートナー 第一生命



東京海上日動あんしん生命



NISSAY

立ちどまらない保険。
MS&AD

三井住友海上あいおい生命



MetLife
メットライフ生命

少額短期保険会社 (1 社)

Rakuten 楽天ベイト保険



株式会社 リスクマネジメント
RISK MANAGEMENT

〒332-0034 埼玉県川口市並木4-3-7 7階

TEL 048-271-5155(代) FAX 048-271-5156

受付時間/9:00~18:00 定休日/土・日・祝

<http://www.riskmng.co.jp>

E-mail info@riskmng.co.jp

riskmng

検索

お客様探訪

エニーシステム株式会社 代表取締役 秋野 欣正さま



エニーシステム株式会社さまは、主力製品であるコンテンツ配信システム『MultiKIS』や介護支援システムを展開し、お客様のニーズに応えるIT企業です。2014年4月に西川口で起業したベンチャー企業。代表の秋野社長は大手ソリューションサービス企業出身で老人ホームや病院の介護支援システムの開発管理を行っていましたが、55歳の時に起業し現在4名体制となっています。

「エニーシステム」。社名の由来は、**オールマイティ**にシステムを制作するという事業そのものと。社長の名前 **AkiNo Yoshimasa** からというのはここだけの話。

『知恵 創意 工夫』

秋野社長の口癖であり、**企業理念**。お客様のニーズに応えるには、蓄積したノウハウを活かし、アイデアを投入することによりお客様は喜んでいただける。

製品にもその理念は詰め込まれています。自社ブランドは6つ。その中でも主力製品である『MultiKIS』は新発想のデジタルサイネージ（電子看板）用のコンテンツシステム。動画や静止画、PDF、YouTube、ホームページなど簡単に配信が可能な優れものです。様々な**ニーズ**やシー

ンに応え、緊急時の災害情報発信や多言語にも対応し、中小企業庁 「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」にも採択された実績をもっています。

『MultiKIS - Pulseheart IoTデジタル脈拍計』

2019年には、病院の先生方より「脈拍測定の仕組みを作ったので商品化したい」との要望から製品化。そこに『MultiKIS』の**技術**を融合し、測定中に広告を表示させるといった利用者にも退屈させない「IoTデジタル脈拍計」となっています。ちなみに当社営業担当者の磯田は、実年齢30歳に対し、血管年齢36歳。自身のリスクマネジメントを実感していました。今後、5代目となる製品では個々人のパソコンに繋げて使用できる製品を**リリース予定**。ますますおもしろくなりそうです。



秋野社長にこれからのエニーシステムさまを聞きました。

「自社ブランドを育てていきたい」

すでに『MultiKIS』を主力とした自社ブランドには知名度も実績も備わってきています。特許取得も完了し、販売代理店と協力しより多くの方々に自社製品を見て、触れていただけるよう**育てていきたい**、とのことでした。

エニーシステムさまの『MultiKIS』には、当社リスクマネジメントを通じて保険を付帯しております。お客様が安心してお使いいただけるというのも製品普及の大事なポイントと考えています。秋野社長ありがとうございました。これからの企業、製品の発展が楽しみです。

企業データ

エニーシステム株式会社

埼玉県川口市西川口1-26-4 1F

ホームページ <http://anysystem.co.jp/>



去年も今年も

自然災害が猛威をふるっている。

明日は我が身かもしれない。

『天災は忘れた頃にやってくる。』
という言葉はもう死語になりつつあり、
『天災は常にやってくる』時代だ。
小泉環境大臣
発生のたびに100年に1度の規模だといわれるが、今後は毎年起きると思っ
て対策を進める必要がある。

赤羽国土交通大臣

被害状況も

桁外れに多くなっている

「台風」



■2018年 台風21号
建物被害合計 約5万棟

■2019年 台風15号
建物被害合計 4万2千棟以上

■2019年 台風19号
建物被害 多数

「豪雨」



■2018年7月
建物被害合計 約5万棟

■2019年6月
建物被害合計 約500棟

■2019年8月
建物被害合計 4千棟以上

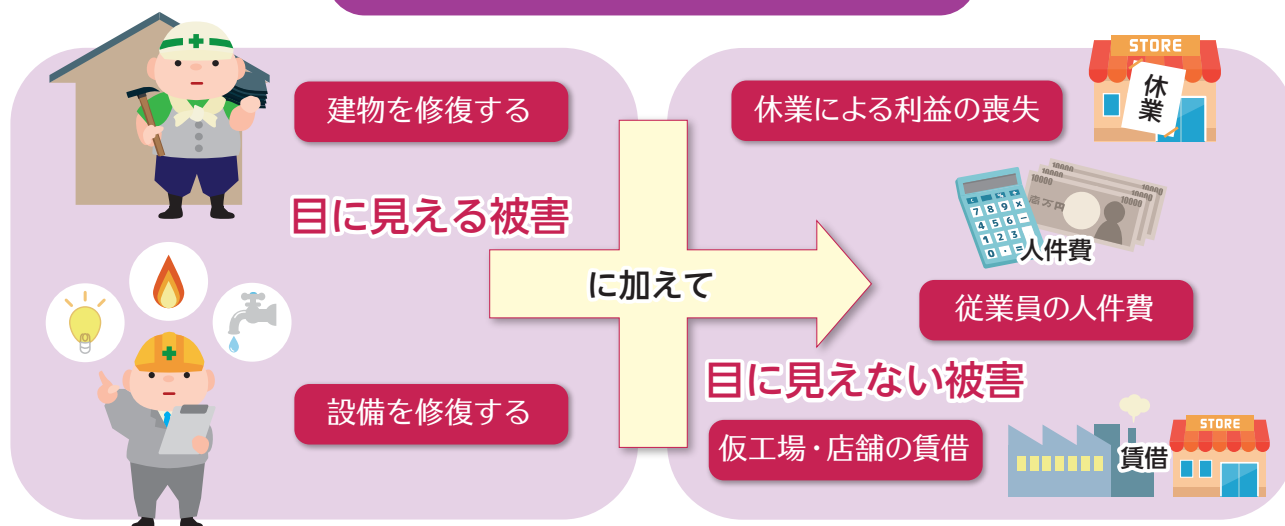
「地震」



■2018年 大阪府北部地震
建物被害合計 約2万7千棟

■2018年 北海道胆振東部地震
建物被害合計 約1万7千棟

災害で被害を受けると・・・



建物や設備を修復する費用に加え、休業でさらなる損失がでる可能性があります。

事業中断への備えはしていますか？

／ 保険会社もさまざまなサービスを展開 ／

あいおいニッセイ同和損保 「cmap.dev (シーマップ)」



気象・災害に関する産学共同研究により開発された自然災害発生時の被災建物予測をリアルタイムに公開。

被災規模の早期把握や迅速な救助支援活動への貢献を目指しています。

元気の Best Advice

ニュースで頻繁に報じられている通り、100年に1度の災害といわれる被害が毎年起きているというのが現実です。今年も、台風15号、19号と日本列島に大きな爪痕を残しました。

今年に限らず、自然災害の多発による甚大な被害によって、想定を上回る保険金支払いが発生しており、既に保険料の値上げも繰り返されています。大規模かつ頻発するようになった自然災害に対し、現在の備えに不安を感じている企業様はもちろんのこと、既に備えていらっしゃる企業様におかれましても、今一度様々なリスクに耐えうる備えとなっているかを考え直されるタイミングだと思います。

リスクマネジメントでは、リスク診断から1企業1企業に必要な保険のご提案をさせていただきます。

リスクマネジメント活動報告

当社オリジナル

証券ホルダーをお届けします！

保険証券の管理・保管にとっても便利なオリジナル証券ホルダーです。当社とご契約の有無にかかわらず、本誌をお持ちの企業様へは**無料**でお届けいたします。

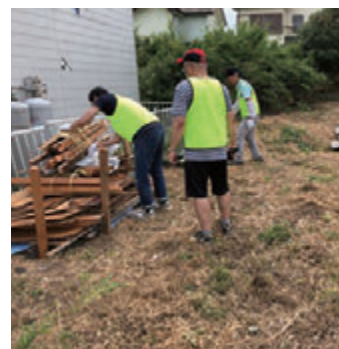
ご希望の企業様は添付のご希望はがきをご投函ください！

無料！



台風15号被災地の千葉県にボランティアとして参加しました。

台風15号で大きな被害が出ている千葉県へ、当社顧問先、お客様と合同で被災地ボランティアに参加しました。がれきの撤去や壊れた屋根の応急処置といった活動を行いました。活動した大網白里市付近ではすでに停電は解消していたものの、被災の爪痕は深いと感じました。



新入社員紹介

イワ マ カズ ネ
岩間 和音



前職も保険代理店の営業でしたが、お客様とのおつきあいは、ほぼ保険契約手続きのタイミングに限られていました。リスクマネジメントでは、地域のお客様にアフターフォローを含めて、きめ細かいサービスを提供しており、末永くお客様とのお付き合いができるという点に魅力を感じ、入社を決めました。今年で創業37年目に入りましたが、30数年来お取引をいただいているお客様もいらっしゃり、永い間お客様のお役にたっているという事を身に染みて感じております。地域社会から必要とされ、リスクマネジメントから保険に入っていることで大きな安心を感じていただける、といった付加価値を提供し続けられるよう努力していきたいと考えています。